

平成23年度 経営協議会学外委員からの意見等に対する本学の対応状況(平成24年度実績分追加)

開催日時	議題名等	学外委員等からの意見	本学の対応
23.11.24(60回)	その他 (男女共同参画について)	男女共同参画推進に関し、学生への周知徹底(DVD視聴、研修会実施など)を含めた更なる充実の要望があった。	<p>男女共同参画推進センターでは、現在実施している文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業」をはじめとして、様々な取組を展開するとともに、学生に対しても各部局や学生部を通じて、イベントや取組の周知を行っている。「museカフェ」等、イベントを通じて男女共同参画についての意識醸成を図っており、今後も引き続き充実を図ってきたい。</p> <p>なお、経営協議会での意見も踏まえ、学生や中高生向けに実施した事業は以下のとおりである。</p> <p>○女性研究者キャリア形成セミナーの開催【平成24年度～】 他大学の女性研究者を講師として女性研究者や研究者を目指す女子学生がキャリア形成上必要な考え方や工夫を学ぶ契機とすることを目的としたセミナーを2回開催し、女子大学院学生や女子学部学生も参加した。</p> <p>○女子中高生のための鹿大科学体験塾の実施【平成24年度～】 理工系5部局による科学体験教室を10コース提供し、85人の女子中高生が実験を体験したり、学生と交流するなどして、理工系への関心を喚起する契機となった。</p> <p>○附属図書館との連携企画「知ってますか？男女共同参画」の実施【平成24年度～】 学内教職員、学生及び一般を対象に、附属図書館中央図書館ギャラリーアトリウムにおいて、独立行政法人国立女性教育会館情報センター図書貸出パッケージサービスによる男女共同参画関連図書200冊の貸出に加え、男女共同参画推進センターの活動を紹介するポスター展を12月3日～21日の間実施した。</p> <p>○鹿児島市サンエールフェスタへの参画【平成24年度～】 鹿児島市との連携の一環で、市主催のサンエールフェスタのワークショップとして「museカフェ」～女子大学院生に聞く、鹿大ナウ！～を実施した。</p> <p>○「輝く女性研究者たちー鹿児島大学ロールモデル集」の発行【平成24年度～】 鹿児島大学と卒業生16人の研究活動や研究者となるまでのキャリア形成の軌跡等を紹介した冊子を発行し、学内外に配布した。</p> <p>※ 上記の取組のほか、女性研究者研究活動支援事業等の取組の詳細については、平成25年3月末刊行の「文部科学省科学技術人材育成費補助事業『女性研究者研究活動支援事業』平成24年度事業報告書」を参照</p> <p>なお、これまでも実施している取組については、次のとおり。</p> <p>○共通教育科目「男女共同参画とキャリアデザイン」の開講【平成22年度～】 男女共同参画に係る法律や基礎知識に関する講義、学内教職員によるロールモデル講話、グループディスカッションを踏まえ、学生が自分たちで設定した男女共同参画に関するテーマ別の提言を行った。</p> <p>○学生の男女共同参画推進センター事業の運営面での参画【平成22年度～】 学生のオープンキャンパス企画「museカフェ」の企画会議への参画やその他イベント等でのサポート活動等を通じて、参加する女子高校生目線での事業実施に寄与した。</p> <p>○オープンキャンパス企画「ガールズ☆Talk」の実施【平成22年度～】 女子大学院生18人による女子高校生への研究活動や学生生活の紹介のほか、進路についての意見交換等を行った。平成24年度は約230人の女子高校生が来場した。</p> <p>○「museカフェ」の開催【平成23年度～】 学部の学生や大学院生間の交流会「museカフェ」を開催し、男女共同参画推進センターの取組の紹介等を通じて男女共同参画に対する意識啓発を図ったり、分野を超えた交流の機会の提供につながっている。</p> <p>○出前授業の実施【平成23年度～】 高大連携で実施している出前授業に男女共同参画推進センターから2科目提供しており、平成24年度は志學館高等部1年生108人に対し、水産学部 久賀みず保助教が「研究者への道～食への情熱～」と題して、講話を行った。</p>

開催日時	議題名等	学外委員等からの意見	本学の対応
24.3.15(62回)	その他 (インフォメーションセンターについて)	インフォメーションセンターの今後の利活用(大学グッズの販売等)についての質問があった。	<p>インフォメーションセンターでは、現在大学概要、広報誌や受験生向けの案内の配付、各種イベントの案内、研究成果物の展示・販売等を行っている。平成24年度に大学グッズ等の販売を外部委託によらない大学独自による販売を検討し、会計規則等の整備、酒類販売免許の取得、取引会社との契約等について調整を行い、平成24年12月から大学ブランド焼酎の販売、平成25年2月からオリジナルグッズ等の販売を再開した。大学オリジナルグッズ等の販売を再開したことにより、インフォメーションセンターの入館者数が23年度は6,640名に対し、24年度は8,545名と1,905名も増加した。</p> <p>特に平成25年2月25日から発売した「進取の気風」焼酎は、発売前に記者発表及び試飲会を実施し、ニュースや新聞等で大きく取り上げられ、入館者数が3月は922名(平成23年3月は308名)だった。</p> <p>また、平成24年10月に受験生及び保護者向けの大学紹介ビデオ「潜入！！ KADAI SCOPE」を作成し、インフォメーションセンターで常時放映を行っている。</p> <p>更に、インフォメーションセンターに設置されているデジタルサイネージを利用し、大学のイベント情報や公開講座等を市民の方々への周知を行っている。</p> <p>今後も引き続き、地域社会との交流拠点として広報活動等の充実を図っていきたい。</p>